

## 子どもと家族の保健医療福祉特論 Health and Welfare for Child and Family

担当教員	戸部浩美、鮫島浩二、キタ幸子、武山 雅志、松井 弘美、熊谷 有紀子、明橋 大二、千原裕香、後藤亜希、西真理子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	子ども、家族、子育て、育児不安、育児困難、虐待、不登校、メンタルヘルス、予防、支援				
学習目的・目標	<p>学習目的: 現代社会における子どもと家族をとりまく諸問題を取り上げ、その実態や背景、および保健・福祉・医療・教育における対応、課題について学ぶ。</p> <p>学習目標: 1) 育児不安や子どもの虐待、不登校等の子どもと家族に関する問題の実態や背景、対応、援助、予防について理解する。 2) 子どもの養育環境や子ども時代の体験の重要性を認識し、関連する諸問題の予防に効果的な関わり・ケア(治療的対応)について考察する。</p>				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1	子どもの虐待予防の定義、類似概念、統計、歴史、発生要因、対策、援助 (事例の討論を含む)	講義/討論	戸部・千原・後藤・西		
2	特定妊婦への総合的視点、養子縁組における実母支援	講義/討論	鮫島		
3	地域で取り組む児童虐待予防 地域参加型研究	講義/討論	キタ		
6	子どもの虐待における精神力動的及び生物学的要因(文献1) 1) 自己意識と自己同一性 2) 養育者の子どもへの歪んだ認知 3) 攻撃性、暴力、非行、犯罪	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西		
7,8	親が子を虐待してしまう原因を体験談から理解する(文献3) ・孤立無援の密室、凍てた家、「いい子」役に疲れて、波風のない家庭の陰で	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西		
9	不登校の実態とその対応	講義/討論	熊谷		
10~12	幼少期の傷つき体験の影響と対処:当事者の視点から考える(文献4) 1)「先取り不安」とうまく付き合う、トラウマからの回復の7つのステップ 2)「罪悪感」のワナから抜ける、自分の中の「怒り」を怖がらないようにする 3)「くしゃくしゃになった」自分を手当てする、自分の「境界」がわかりますか? 4)対等な関係って何?どうやって作るの?	プレゼン/討論/講義	戸部・千原・後藤・西		
13	虐待と関連深い精神障害と治療、被虐待児/虐待に悩む親への治療やケア	講義/討論	明橋		
14	医療機関における子どもの虐待やネグレクト事例への支援	講義/討論	松井		
15	虐待予防のケア(治療的対応)に役立つ知識:認知行動療法	講義/討論	武山		
教科書					
参考図書等	<p>1. メアリー・エドナ・ヘルファ他、社会福祉法人子どもの虐待防止センター監修、坂井聖二監訳:虐待された子ども The Battered Child、明石書店、2003</p> <p>2. 小林隆児、遠藤利彦編:「甘え」とアタッチメント、東見書房、2012</p> <p>3. 保坂渉:虐待 沈黙を破った母親たち、岩波書店、2002</p> <p>4. 季刊「Be! (依存症・家族・AC・・・回復とセルフケアの最新情報)」、ASKヒューマン・ケア</p> <p>5. 永田雅子編:妊娠・出産・発達・子育てをめぐるこころのケア、別冊発達32、ミネルヴァ書房、2016</p> <p>6. 特集 子どもを理解をアセスメント 保護者との共有、支援を考える、発達No.147、ミネルヴァ書房、2016</p> <p>7. 山口県健康福祉部:みんなでネットワーク 子ども虐待防止に関わる援助関係者の連携マニュアル 改訂版、2006</p> <p>8. ジュディス・L・ハーマン:心的外傷と回復 増補版、みすず書房、1999</p>				
評価指標	<p>1. 出席状況、授業への参加状況 50%</p> <p>2. プレゼンテーションおよびその資料 50%</p>				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ					